

随意契約理由書

件 名	産業振興センターエレベーター更新工事		
契 約 の 相 手 方	三菱電機ビルソリューションズ株式会社関西支社		
根 拠 法 令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号		
<p>随 意 契 約 の 理 由</p> <p>本工事は、既設メーカーの独自技術に基づき設計施工されたエレベーター3基の改修工事である。 対象のエレベーターは平成3年度(1991年度)の施設の竣工当初から運用されているため、設置から30年経過しており、メーカーの推奨する更新年を迎え、故障リスクが高まっているため、予防保全の観点から大規模改修を行う。 本工事は、劣化が少なく引き続き使用可能な部位を流用する部分更新とすることで、工事中の昇降機停止期間を極力短縮し、施設運用に与える影響を最小限にする。 流用する部位は、ガイドレールや三方枠等であるが、エレベーターを円滑に作動させるためには、改修部位と既設部位との機械的整合が重要であり、性能を保証できる施工は、既設メーカーである上記業者でなければ不可能である。 以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである</p>			
担 当 部 署 (問 合 せ 先)	建築住宅局 設備課 <div style="text-align: right;">(電話番号 078-595-6598)</div>		